

JAL 自動チェックイン機の非接触化に向けたトライアルにタッチレスセンサー「エアクリック」を提供

日本エアロスペース株式会社（代表取締役社長：蔵前 浩、本社：東京都港区、以下「日本エアロスペース」）は、日本航空株式会社（代表取締役社長：赤坂 祐二、本社：東京都品川区、以下「JAL」）の自動チェックイン機の非接触化に向けたトライアルに使用されるタッチレスセンサー「エアクリック」を提供します。

今回 JAL に提供するタッチレスセンサーは、既存タッチパネル式操作画面の上部に装着し、画面に指を触れることなく「かざすだけ」で操作を可能にする機器です。新型コロナウイルス感染症対策が求められる昨今の環境下に於いて、自動チェックイン画面の非接触化は「空港や機内の安全・安心な環境づくりに向けた取り組み強化」の一環となります。



画面上部にセンサーを設置するだけで非接触化を実現



センサーから出る赤外線が指を感知して触れずに画面を操作

<トライアル概要>

実施期間：2020年9月17日(木)～10月9日(金)

実施場所：羽田空港国内線第1旅客ターミナル2階 北ウイング 51番カウンター、南ウイング 18、26番カウンター

対象機数：10台

実施目的：自動チェックイン機を非接触化することによって新型コロナウイルス感染症対策を行うもの

<タッチレスセンサー概要>

- 製品名：エアクリック (Air Click)
- 対応画面サイズ(縦横)：115mm～346mm (自由に検知範囲の設定可能)

当社タッチレスセンサーは既存機器に取り付けるだけでタッチパネルを非接触化することが可能となる、簡便で低コストなソリューションです。日本エアロスペースは新型コロナウイルス感染症対策として、鉄道券売機・ATM・ホテル向け自動チェックイン機・飲食店オーダー端末等のタッチパネルに対応するタッチレスセンサーを開発・提案してまいります。

以上

<問い合わせ先>

日本エアロスペース株式会社 先進技術ビジネス本部

TEL: 03-5785-5968